

CIの先駆

トップ企業から、

小さな自治体のCIまで約100社を手掛けてきた

日本型CIの先駆けであり、

第一人者でありつづける中西元男氏初の沖縄講演。

デザインはカタチではなく

経営理念の表現であるということを

実例を持ってわかりやすく語ります。



MOTOO NAKANISHI

中西元男

沖縄講演

2013.3/13(水)

開場/13:00 開演/13:30

会場/沖縄県立博物館・美術館講堂

定員/200名 *定員を超えた場合は入場をお断りすることがございます、
あらかじめご了承ください。

主催/沖縄広告協会

共催/那覇商工会議所、社団法人 日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)

入場無料

CIデザインと経営戦略
コーポレート・アイデンティティ戦略
企業経営をデザイン思考する

中西 元男 (Nakanishi Motoo)

略 歴

神戸生まれ。

桑沢デザイン研究所を経て、早稲田大学第一文学部美術専修卒業。在学中に、総合大学にこそデザイン教育の拠点を設けるべきと「早稲田大学デザイン学部設置への試案」を発表。また、浜口隆一氏とわが国最初の経営戦略デザイン書「デザイン・ポリシー／企業イメージの形成」を共著。

1968年 株式会社PAOS設立。経営者に理解されるデザイン理論の確立とデザイン手法の開発をテーマに研究と実践を重ね、約100社のCI・ブランド&事業戦略デザインなどを手掛け、多くのサクセスストーリーと代表事例を世に送り出す。

1980年 PAOS NewYork、1985年 PAOS Boston、1995年 PAOS北京 (博奥司北京企業設計有限公司)、1997年 PAOS上海 (上海派司耐特形象設計有限公司) 設立。

1997年4月 ハーバード大学・スタンフォード大学ビジネススクールのテキストにPAOSが事例として取り上げられ、記念講演に招かれる。

1998年 株式会社中西元男事務所を設立し、講演・執筆・コンサルティングなどの個人活動にも注力。

1998～2000年 Gマーク(グッドデザイン賞)制度の通商産業省(現 経済産業省)主催からの民営化にあたり総合審査委員長として改革を推進。

2000年 株式会社ワールド・グッドデザイン(WGD)を設立し、新しいデザイン運動かつビジネス戦略の構築と実践に取り組む。

2004～2008年3月 早稲田大学戦略デザイン研究所客員教授。2006年～2010年3月 同学広報室参与。

2010年4月～ ニュービジネススクール「STRAMD(戦略経営デザイン人材育成)」主宰。

主な実績

マツダ、セキスイハイム、ダイエー、松屋銀座、ケンウッド、ブリヂストン、神奈川県、東レ、INAX、ぴあ、麒麟ビール、NTT、NTT DoCoMo、住友銀行、東京海上、日本生命、毎日新聞、伊藤忠、ベネッセコーポレーション、SELP協議会(心身障害者組織)、HANSSEM(韓国)、中国服装集団(中国)、蚌埠卷烟廠(中国)、ドトールコーヒー、日産自動車、ルミネ、アオキ、早稲田大学、KENPRIA など約100社



代表著作

- 「DECOMAS—経営戦略としてのデザイン統合」(三省堂)
- 「企業とデザインシステム全13巻」(産業能率大学出版部)
- 「個業化の時代」(徳間書店)
- 「価値創造する美的経営」(PHP研究所)
- 「PAOSデザイン」(講談社)
- 「New DECOMAS—デザインコンシャス企業の創造」(三省堂)
- 「感動成長の発想」(プレジデント社)
- 「創る 魅せる 超える—『構想不況企業』突破への指針」(きこ書房)
- 「世界CI選—Identity Design of the World (1)」(上海辞書出版社)
- 「コーポレート・アイデンティティ戦略」(誠文堂新光社) ほか



●お問い合わせ先●

「中西 元男 沖縄講演」事務局

《沖縄広告協会 事務局 担当/阿嘉》TEL.098-869-0047

〒900-0015 那覇市久茂地3-21-1 国場ビル12階 株式会社 電通沖縄内